

事務事業評価表（補助金等）

評価対象年度	平成 29 年度
1次評価日（主幹等）	30年3月30日
2次評価日（課長等）	30年3月30日

1 事業名	各種専門研修負担金			事務事業コード	163168	
2 担当部課	部等	総務部	課等	総務課	担当者	今井 康貴
3 事業概要	目的体系	基本目標	総合計画の推進に向けて			
		政策	総合計画の推進に向けて	施策	将来を見据えた行政経営の推進	
		事務事業	各種専門研修負担金			
		予算科目	職員研修事務	業務委託	一部委託	
		実施義務	あり（義務的・標準的的事业）	国県補助	なし	
	根拠法令等	地方公務員法第39条				

●事業の内容（D0）

4 補助等の内容		* 補助金、負担金、交付金の具体的な内容	
① 性質	負担金	② 期間	年度 ~ 年度
補助金の種別	—	③ 対象	事業者
④ 制度の内容	職員の専門研修の受講に対して、研修主催団体に参加負担金を支払う。		
⑤ 積算方法	研修主催団体が定めた額。		
⑥ 期待される効果（最終的な意図）	専門研修に参加することにより、専門知識・技術等の習得ができ職員の資質向上が図れ、市民の付託に応える職員を育成することが出来る。		

5 補助等の実績

区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
① 件数（件）				
予算件数	32	31	24	25
実際の支出件数	26	25	21	
執行率	81.3%	80.6%	87.5%	
② 金額（円）				
予算額	1,351,000	940,000	762,000	834,000
財源内訳				
一般財源	1,351,000	940,000	762,000	834,000
特定財源				
* 特定財源（負担割合）の説明				
実際の支出金額	1,112,808	718,244	601,020	
予算執行率	82.4%	76.4%	78.9%	
支出額の前年度比		64.5%	83.7%	

③ 29年度の交付先

日本経営者協会、全国市町村国際文化研究所、市町村アカデミー、東京税務協会、国土交通大学校他

●事業の評価 (CHECK)

6 妥当性評価		* 妥当性 = 行政がこの事業を行う必要性はあるか。		妥当性 (1次判定)	高い
評価項目		はい	いいえ		
①	現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1			5
②	補助等の効果は広く市民に還元され、特定団体の既得権益にはなっていない。	1			5
③	全ての対象者に交付している。	1			
④	補助等の基準を明確に定め、市民に周知している。	1			
⑤	社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、補助等の内容に反映している。	1			
⑥～⑩は、補助金の対象が特定の団体に限定される場合に回答				妥当性 (2次判定)	
⑥	補助対象団体では構成員に会費負担を求めており、自主財源を確保している。				0
⑦	補助対象団体の会計において、市の補助額を上回る繰越額は生じていない。				5
⑧	補助対象団体の事務局は独立しており、市は事務的な支援を行っていない。				
⑨	補助対象団体の事業実績、決算状況を把握している。				
⑩	補助対象団体が補助金を目的どおり使用したか、使途を検証している。				

7 有効性評価		* 有効性 = 成果指標 (項目7/住民の満足度) が向上しているか。		有効性	標準
評価項目		はい	いいえ		
①	この補助金等が属する施策において、この補助金等の優先度が高い。	1			
②	補助等の目的が未達成で、今後も継続することで成果が向上する余地がある。	1			
③	他の方法と比べて、現金を直接給付する方法が最も効果的で低コストである。	1			
④	補助団体等において、市が補助等を行った目的が達成された。	1			
⑤	この事業の利用者が増加した。	補助・交付件数	前年度比	84.0%	0

●改善の内容 (ACTION)

8 具体的な課題と改善	
課題	<p>(補助等の制度を有効に活用する上で、現在課題になっていること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の定数削減による少数化のなか、各階層に必要な能力を計画的に早期に身につけさせ、組織力の向上を図る必要がある。
改善方法	<p>(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 階層別研修を中心に、引き続き、創意工夫しながら効果的な職員研修を実施する。
改善開始時期	平成30年4月～

●次年度の計画 (PLAN)

9 次年度の方針	継続して実施
----------	--------